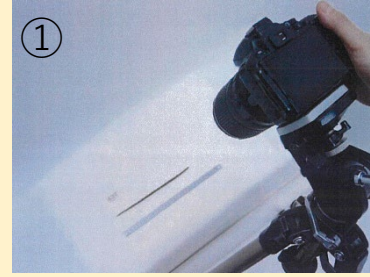


柳之御所遺跡出土の国指定重要文化財(考古資料)『岩手県平泉遺跡群(柳之御所遺跡)出土品』の修復(令和7年度)

柳之御所遺跡から出土した重要文化財について、脆弱な指定品の保管及び展示に益するため、保存修理を進めています。令和7年度は漆器、扇骨、箸の修復及び保存箱の作製を行ったほか、下駄や曲物も保存箱を作製しました。

修復 《作業手順》

- ① 修理前の状態を記録します。
- ② 状態確認のためX線透過撮影を行います。
- ③ X線画像から修理内容を考えます。
- ④ 欠損・亀裂箇所にアクリル樹脂を用いて充填補強や接合を行います。
- ⑤ 充填箇所が目立たないよう彩色を行います。
- ⑥ 修復完了です。



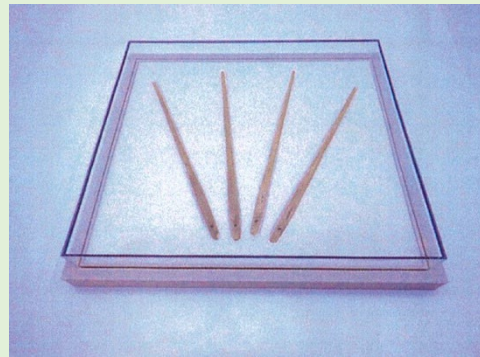
漆器

保存箱

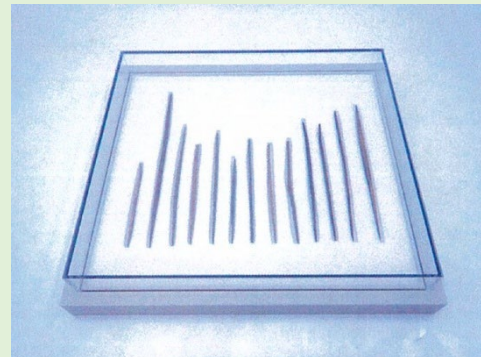
資料にストレスがかからないよう形状に合わせた台座を作り保存箱に入れます。



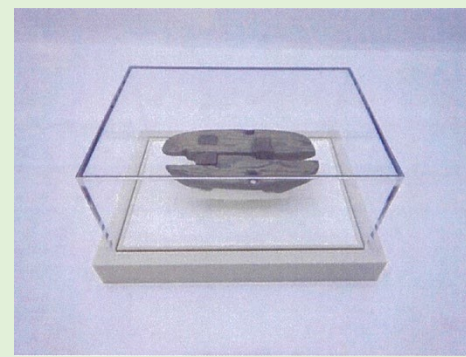
漆器



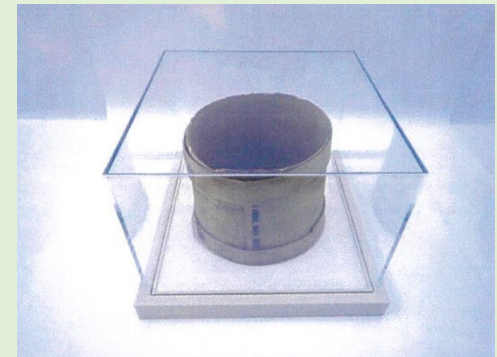
扇骨



箸



下駄



曲物